

プレス発表資料

平成22年 2月 4日

独立行政法人防災科学技術研究所

「積雪観測講習会」を開催

独立行政法人防災科学技術研究所(理事長：岡田義光)は、積雪地の防災関係者・施設管理者らに積雪の性質、観測方法及び防災について知っていただくため、また広く一般の方に積雪の観察を通じ科学への関心を高める機会を提供するため、「積雪観測講習会」を(社)日本雪氷学会と共同で平成22年2月13日(土)に新潟県長岡市で、また2月23日(火)に青森県弘前市で開催します。

本講習会では初心者も分かりやすく学べる様に、講義の後、積雪の観測方法の野外実習を行います。

1. 内容：別紙資料による。
2. 本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、筑波研究学園都市記者会
長岡市記者会、長岡地域記者会、弘前記者会

【内容に関するお問合せ】

(開催地：新潟県長岡市)

独立行政法人 防災科学技術研究所
雪氷防災研究センター

山口 悟

TEL：0258-35-8933

FAX：0258-35-0020

(開催地：青森県弘前市)

同 新庄支所

小杉健二

TEL：0233-22-7550

FAX：0233-23-3353

【連絡先】

独立行政法人 防災科学技術研究所
企画部 広報普及課 佐竹、山科

TEL：029-863-7783

FAX：029-851-1622

「積雪観測講習会」を開催

(開催地：新潟県長岡市)

主催：防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター、
(社)日本雪氷学会北信越支部及び関東・中部・西日本支部

1. 日時：平成22年2月13日(土) 10:30-17:00
2. 場所：新潟県長岡市山古志ロータリーハウス
(新潟県長岡市竹沢向田)
3. 参加費：500円

(開催地：青森県弘前市)

主催：(独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄支所、
(社)日本雪氷学会東北支部

共催：日本雪工学会北東北支部

後援：弘前大学大学院理工学研究科

1. 日時：平成22年2月23日(火) 9:00-14:30
2. 場所：弘前大学
(青森県弘前市)
3. 参加費：一般 1,000円(学会員、特別会員・賛助会員に所属するものは500円)
学生 500円(学会員は300円)

(共通事項)

4. 内容：

道路除雪や屋根雪処理を効率的に行なうため、また雪崩や吹雪などの雪氷災害がなぜ起こるのかなどを理解する上で必要となる積雪の性質とその観測方法に関する講義を、防災科学技術研究所雪氷防災研究センター他の研究者が行います。その後、野外で積雪観測の実習を行います。(別紙参照)

講習会参加者には資料を配布します。

5. 募集方法：

ホームページなどにより募集のお知らせをします。また、Fax、電子メールによる参加申込の受付をします。

【補足資料】

(開催地：新潟県長岡市)

積雪観測講習会のご案内

ふだん見慣れている積雪ですが、その中身となると意外に知らないことが多いものです。積雪観測は、積もっている雪の状態を正しく把握し、記録するために行います。これにより、雪崩や吹雪などの雪氷災害がなぜ起こるのか、あるいは、積雪が水資源としてどれだけあるのかなどを、定量的に解き明かすことが可能になります。また、道路除雪や屋根雪処理を効率的に行なうためにも必要不可欠なものです。このたび(社)日本雪氷学会北信越支部と関東・中部・西日本支部では、共同で積雪観測講習会を開催し、初心者でもわかりやすく学べるようにベテランスタッフによる講義および実習を行います。なお受講された方には修了証書を発行します。

日時：2010年2月13日(土)

場所：新潟県長岡市山古志ロータリーハウス周辺(長岡市竹沢向田)

スケジュール(若干変更する可能性があります)

- 10:30 JR長岡駅東口集合
- 10:30~11:40 バスで現地へ移動(途中雪崩施設の見学)
- 11:40~12:30 昼食
- 12:30~13:30 室内講義
 - ・降積雪について
 - ・断面観測法について
- 13:30-16:00 野外観測
- 16:30 現地出発
- 17:00 JR長岡駅東口解散

講師：佐藤篤司、上石勲、山口悟(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)、河島克久(新潟大学 災害復興科学センター)、鎌田 慈(鉄道総合技術研究所)

定員：30名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費：500 円(保険、資料代含む)。当日徴収いたします。

主 催：(社)日本雪氷学会 北信越支部、
(社)日本雪氷学会 関東・中部・西日本支部

共 催：(独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター

申込先：〒940-0821 新潟県長岡市栖吉町前山 187-16
(独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター
積雪観測講習会事務局 山口 悟
(電話：0258-35-8933 、 Fax:0258-35-0020、
Eメール:yamasan@bosai.go.jp)

お申し込みの際は、ご氏名、所属、住所、電話番号、メールアドレスをお知らせ下さい。また、昼食の弁当(1000 円)をご希望の方は、参加申し込みの際に一緒にお申し込みください。代金は当日徴収いたします。

締め切り：2010 年 2 月 10 日(水)

(開催地：青森県弘前市)

積雪観測講習会のご案内

ふだん見慣れている積雪でも、その中身となると意外に知らないことが多いものです。積雪観測は、積もっている雪の状態を正しく把握し、記録するために行います。これにより、雪崩や吹雪などの雪氷災害がなぜ起こるのか、あるいは、積雪が水資源としてどれだけあるのかなどを、定量的に解き明かすことが可能になります。また、道路除雪や屋根雪処理を効率的に行なうためにも必要不可欠なものです。

このたび、(社)日本雪氷学会東北支部と防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所では、初心者でもわかりやすく学べるように、ベテランスタッフによる積雪観測講習会を開催致します。この講習会の目標は、参加された皆さんが積雪層の状態を判断し、観測結果のレポートを作成できるようになることです。

受講された方には修了証書を発行します。

日時：2010年2月23日(火) 9:00 受付開始
9:10 開会
9:15~10:00 座学 雪の性質の基礎知識
10:00~11:00 野外実習 積雪断面観察
11:00~12:00 野外実習 積雪データの測定
12:00~13:00 昼食
13:00~14:30 室内実習 積雪データの整理
14:30 閉会

場所：弘前大学(青森県弘前市)

講師：小杉健二、阿部修、佐藤威(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄支所)

参加費：一般 1,000円(学会員、特別会員・賛助会員に所属するものは500円)
学生 500円(学会員は300円)

主催：(社)日本雪氷学会東北支部
(独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄支所

共催：日本雪工学会北東北支部

申込先：〒996-0091 山形県新庄市十日町高壇1400
(独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄支所
小杉健二 (電話 0233-22-7550、ファックス 0233-23-3353、
eメール kosugi@bosai.go.jp)

お申し込みの際は、ご氏名、所属、住所、電話番号、メールアドレスをお知らせ下さい。

締め切り：2010年2月15日(月)

過去の積雪観測講習会の様子



野外での積雪観測実習



室内での積雪観測結果の取りまとめ実習